



賛助会員募集について

特定非営利活動法人 東京都中途失聴・難聴者協会

当協会では、事業や活動を推進するため、広く賛助会員を募っております。中途失聴・難聴者（以下難聴者等）が持てる力を発揮できる社会、高齢化社会のなかで増え続ける難聴者等が暮らしやすい社会を実現するために、是非賛助会員としてのお力添えをお願いいたします。

賛助会員・・・年会費 一口 10,000円

当協会は、広く社会に潜在する難聴者等がもつ孤立感・孤独感を一番理解できる団体です。聞こえに不自由を感じておられる方々が、同障の仲間存在を知ること、その人らしさを取り戻していくための支援を行うことと同時に、社会に対しても中途失聴、難聴という障害に対する理解を求め、支援を啓発する活動を行うことを第一の任務としています。

また、同じ障害をもつ者が相談を受ける（ピアカウンセリング）、残存聴力を活かす補聴器の活用を勧めてみる、手話や読話などのコミュニケーション手段を学ぶ事業を紹介するといった役割も担っています。会員の多くは自らの障害の特性を理解することでコミュニケーション支援(要約筆記、手話通訳)を受け、社会参加を妨げるバリアの解消を自治体や行政へ働きかける活動も積極的に行っております。

賛助会員の皆様には、月1回発行の会報「協会ニュース」（発行部数：800部）をお届けします。ご高覧いただき、行事に参加していただくことで、難聴者等のニーズや難聴者等を取り巻く地域社会の状況をご理解いただけると存じます。

私たちの活動の趣旨をご理解いただき、次のような公益性のある事業を継続的に実施していくために、皆さまのご支援、ご協力を賜りたく、賛助会員にご入会下さいますようお願い申し上げます。

私たちは、つぎのような事業・活動をしています。
是非応援をお願いします！



1. 社会の理解を求める啓発活動
聞こえに関するセミナーや補聴器、人工内耳に関する講演会・研修会、地域コミュニケーション講座や難聴者の集いの開催、理解を求める冊子やパンフレットの作成、頒布
2. 中途失聴・難聴者支援
ピアカウンセリング、手話・読話講習会の企画運営、補聴器等、コミュニケーション方法についての学習会、講演会、相談会の開催
3. 国や自治体への提言・要望活動
手話、読話、要約筆記などのコミュニケーション支援体制の拡大、改善要望、補装具や日常生活用具の拡充要望活動
4. 情報提供
会報や講演会、学習会を通じて様々な情報を提供
5. 講師派遣
中途失聴・難聴者のことを理解していただくための学習会、研修会への講師派遣
6. 社会、文化活動参加支援
専門部による社会参加促進活動、会員同士の交流活動や文化サークル活動支援

【賛助会員のお申込み・お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 東京都中途失聴・難聴者協会 事務局
〒160-0022 東京都新宿区新宿 2 丁目 15-25 カテリーナ御苑 2F
Mail : info@tonancyo.org
電話 : 03-5919-2421 FAX : 03-5919-2563

賛助会員・・・年会費 一口 10,000円

【郵便局から】

00120-5-114734 口座名義 東京都中途失聴・難聴者協会

【銀行から】

三菱東京UFJ銀行 祐天寺支店 (普) 5017166
特定非営利活動法人 東京都中途失聴・難聴者協会
※振込の際は、「トクヒ トウキョウトチュウトシッコウ」

宛先：
特定非営利活動法人 東京都中途失聴・難聴者協会
FAX 03-5919-2563

賛助会員申込

※ご希望のものに○をお願いします。

1. 個人として賛助会員になることを希望します。
(年会費：一口 10,000 円)
2. 団体として賛助会員になることを希望します。
(年会費：一口 10,000 円)

| | |
|--------|---|
| お名前 | |
| ご住所 | 〒 |
| 電話番号 | |
| FAX 番号 | |
| Eメール | |